



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 ライト工業株式会社
コード番号 1926 URL <http://www.raito.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 入江 保美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 西 誠

TEL 03-3265-2555

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	28,588	31.3	524	—	514	—	448	—
23年3月期第2四半期	21,779	△20.9	△1,261	—	△1,251	—	△1,150	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 163百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △1,632百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	8.51	—
23年3月期第2四半期	△21.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	57,015	29,369	51.5	557.70
23年3月期	57,086	29,627	51.9	562.59

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 29,369百万円 23年3月期 29,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	8.00	8.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,500	5.7	1,200	1.5	1,200	2.4	750	△13.4	14.24

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	57,804,450 株	23年3月期	57,804,450 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	5,142,276 株	23年3月期	5,142,227 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	52,662,200 株	23年3月期2Q	52,662,960 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により寸断されたサプライチェーンの回復に伴い生産や輸出に持ち直しの動きが見られるなど、足元の景気は回復基調で推移した一方、海外経済の減速懸念や欧州金融不安を背景に円高株安が定着しつつあり、景気の先行きに不透明感の強まる状況となりました。

建設業界におきましては、民間建設投資は、住宅建設投資を中心に持ち直しの動きがみられたものの、公共建設投資は、震災復旧に向けた投資が進む一方で、その他の地域においては発注が保留される等、総じて低調に推移し、厳しい受注環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期累計期間における受注高は、東日本大震災に伴う災害復旧工事の受注に加え、民間の土木工事が増加したことにより、前年同期比10.1%増の389億6千8百万円となりました。

売上高は、早期着工に注力した結果、工事の進捗が順調に推移し施工高が増加したため、前年同期比31.3%増の285億8千8百万円となりました。

利益面では、売上高の増加に加え、利益率の改善により、売上総利益は前年同期比51.1%増の44億3千2百万円となりました。また、一般管理費の削減により、営業利益・経常利益は各々5億2千4百万円（前年同期は12億6千1百万円の損失）、5億1千4百万円（前年同期は12億5千1百万円の損失）となり、四半期純利益は4億4千8百万円（前年同期は11億5千万円の損失）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における受注の状況は以下のとおりです。

事業・工種別	平成23年3月期第2四半期		平成24年3月期第2四半期		比較増減	増減率
	受注高（百万円）	構成比	受注高（百万円）	構成比		
斜面・法面対策工事	14,086	39.8%	16,270	41.8%	2,183	15.5%
うち 法面保護工事	8,810	24.9%	10,714	27.5%	1,903	21.6%
うち 地すべり対策工事	5,276	14.9%	5,556	14.3%	279	5.3%
基礎・地盤改良工事	12,815	36.2%	12,716	32.6%	△99	△0.8%
補修・補強工事	1,158	3.3%	814	2.1%	△343	△29.7%
環境修復工事	425	1.2%	184	0.5%	△241	△56.6%
管きょ工事	420	1.2%	434	1.1%	14	3.4%
一般土木工事	486	1.4%	3,022	7.8%	2,536	521.9%
建築工事	5,225	14.8%	5,166	13.2%	△59	△1.1%
その他工事	766	2.2%	359	0.9%	△407	△53.1%
合計	35,384	100.0%	38,968	100.0%	3,583	10.1%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

資産につきましては、流動資産は、施工高の増加に伴う資金需要の増加による現預金の減少及び完成工事未収入金の減少が、未成工事支出金の増加を上回ったこと等により、14億5千9百万円減少しました。また固定資産は、機械装置等の有形固定資産の減少を投資その他の資産の増加が上回ったこと等により、13億8千9百万円増加しました。以上により総資産は前連結会計年度末より7千万円減少いたしました。

(負債)

負債につきましては、未成工事受入金及び短期借入金の増加が、支払手形・工事未払金の減少を上回ったため、負債合計は前連結会計年度末より1億8千7百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産につきましては、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加を株主配当金の支払い及びその他有価証券評価差額金の減少が上回ったため、前連結会計年度末より2億5千7百万円減少いたしました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、9億1千4百万円の支出超過（前年同期は9億6千6百万円の収入超過）となりました。これは主に、未成工事支出金の増加（37億7千4百万円）及び仕入債務の減少（22億8千1百万円）による支出が、売上債権の減少（29億円）、未成工事受入金の増加（21億6千7百万円）による収入及び税金等調整前四半期純利益（5億9千3百万円）を、上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、17億6千6百万円の支出超過（前年同期は5億8百万円の支出超過）となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる投資不動産の取得による支出（18億8千3百万円）及び関係会社長期貸付金の貸付による支出（1億1千9百万円）が、有形固定資産の売却による収入（4億3千6百万円）を上回ったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億2千4百万円の収入超過（前年同期は3億6百万円の支出超過）となりました。これは主に、短期借入金の増加による収入（12億円）が、長期借入金の返済による支出（2億3千3百万円）及び配当金の支払額（4億1千6百万円）を上回ったことによるものであります。

以上により、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末比22億9千5百万円減少し、67億6千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績につきましては、現時点では平成23年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,158	6,862
受取手形・完成工事未収入金等	19,804	16,860
未成工事支出金	7,830	11,605
商品及び製品	24	19
仕掛品	19	22
材料貯蔵品	183	129
未収入金	780	104
その他	555	1,269
貸倒引当金	△302	△278
流動資産合計	38,053	36,594
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	2,579	2,334
機械・運搬具（純額）	788	504
土地	9,251	9,149
リース資産（純額）	1,068	1,030
建設仮勘定	1	1
その他（純額）	103	81
有形固定資産合計	13,791	13,102
無形固定資産	207	196
投資その他の資産		
投資有価証券	2,915	2,828
その他	2,316	4,622
貸倒引当金	△198	△328
投資その他の資産合計	5,033	7,122
固定資産合計	19,032	20,421
資産合計	57,086	57,015
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,784	12,496
短期借入金	100	1,300
1年内返済予定の長期借入金	466	466
未払法人税等	163	212
未成工事受入金	5,513	7,675
完成工事補償引当金	99	64
工事損失引当金	123	118
災害損失引当金	133	125
未払費用	966	810
その他	994	510
流動負債合計	23,345	23,778

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債		
長期借入金	1,343	1,110
再評価に係る繰延税金負債	1,393	1,388
退職給付引当金	479	527
長期未払金	6	5
リース債務	832	781
その他	58	54
固定負債合計	4,113	3,867
負債合計	27,459	27,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,119	6,119
資本剰余金	6,358	6,358
利益剰余金	20,038	20,072
自己株式	△1,698	△1,698
株主資本合計	30,818	30,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△221	△411
土地再評価差額金	△880	△887
為替換算調整勘定	△88	△184
その他の包括利益累計額合計	△1,190	△1,482
純資産合計	29,627	29,369
負債純資産合計	57,086	57,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高		
完成工事高	21,485	28,333
兼業事業売上高	294	254
売上高合計	21,779	28,588
売上原価		
完成工事原価	18,608	23,947
兼業事業売上原価	237	208
売上原価合計	18,846	24,156
売上総利益		
完成工事総利益	2,876	4,385
兼業事業総利益	56	46
売上総利益合計	2,933	4,432
販売費及び一般管理費	※1 4,194	※1 3,907
営業利益又は営業損失(△)	△1,261	524
営業外収益		
受取利息	2	13
受取配当金	62	26
受取賃貸料	25	26
保険解約返戻金	2	1
その他	47	55
営業外収益合計	139	123
営業外費用		
支払利息	17	15
為替差損	77	73
その他	34	43
営業外費用合計	130	133
経常利益又は経常損失(△)	△1,251	514
特別利益		
前期損益修正益	2	—
投資有価証券売却益	0	0
固定資産売却益	12	74
債務免除益	138	—
事業整理益	—	42
その他	0	2
特別利益合計	154	120

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
特別損失		
固定資産除売却損	1	22
投資有価証券評価損	6	—
退職特別加算金	—	13
災害による損失	—	6
その他	0	0
特別損失合計	8	42
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△1,105	593
法人税、住民税及び事業税	38	149
法人税等調整額	5	△4
法人税等合計	44	144
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,150	448
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,150	448

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,150	448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△373	△189
為替換算調整勘定	△109	△95
その他の包括利益合計	△482	△284
四半期包括利益	△1,632	163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,632	163
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,105	593
減価償却費	492	440
負ののれん償却額	△3	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△43	105
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△10	△35
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△11	△5
退職給付引当金の増減額(△は減少)	153	47
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	△8
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△16	—
受取利息及び受取配当金	△65	△39
支払利息	17	15
手形売却損	0	2
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△0
投資有価証券評価損益(△は益)	6	—
売上債権の増減額(△は増加)	8,609	2,900
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△2,431	△3,774
たな卸資産の増減額(△は増加)	14	52
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,837	△2,281
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,674	2,167
その他	△1,370	△1,007
小計	1,071	△824
利息及び配当金の受取額	65	39
利息の支払額	△16	△15
手形売却に伴う支払額	△0	△2
法人税等の支払額	△153	△110
営業活動によるキャッシュ・フロー	966	△914

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△247	△45
有形固定資産の売却による収入	25	436
無形固定資産の取得による支出	△67	△45
投資有価証券の取得による支出	△396	△3
投資有価証券の売却による収入	205	0
関係会社株式の取得による支出	—	△100
関係会社貸付けによる支出	—	△119
保険積立金の積立による支出	—	△197
保険積立金の解約による収入	7	203
投資不動産の取得による支出	—	△1,883
その他	△35	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△508	△1,766
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,200
長期借入金の返済による支出	△208	△233
セール・アンド・リースバック取引による収入	382	—
リース債務の返済による支出	△62	△125
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△418	△416
財務活動によるキャッシュ・フロー	△306	424
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46	△39
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	105	△2,295
現金及び現金同等物の期首残高	8,621	9,058
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 8,727	※1 6,762

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。